

# つるた町民ライブラリー

コロナ禍で様々な活動が制限される昨今。この企画では、「ヒト・モノ・コト」を繋げるため、私（地域おこし協力隊：川口）が、鶴田町で活動する「人材＝人財」（個人・企業・団体）をピックアップして「よそ者」目線で人物像を掘り下げ、不定期でご紹介します！今回は鶴田町を拠点にアーティスト活動をしているサイトウパピコさんにお話を聞いてきました。

## 『絵を描くことで、信頼のバトンを渡していく』

VOL.8

アーティスト

サイトウパピコさん



### ◆現在のお仕事について教えてください

“絵を描くこと”と“絵を教えること”を主な仕事としています。絵を描くときは自分で創作して描くものと、依頼されたものを描く、もしくはデザインするという2つのパターンがあります。創作したものは個展や展示会でお客様にみてもらいます。気に入ったものがあれば購入していただけます。最近は御朱印やお守りのデザインをしました。鶴田八幡宮さんからお話を頂いたのがきっかけで、SNSでそれをみた北海道の浦幌神社さんからもお守りのデザインをご依頼いただきました。

### ◆アーティスト活動のきっかけを教えてください

高校生の頃に美大に行ってみたくと思ったこともあったのですが、当時の自分は絵を仕事にすることを知り、具体的にイメージできませんでした。小さい子供が好きだったこともあり保育士になることにしました。保育士として19年勤務していたのですが、児童心理の勉強をするために一度仕事をやめることにしました。その時期、趣味で描いていた絵をSNSに投稿していたのですが、そこから少しずつお仕事を頂くようになり、アーティストとして活動できるようになりました。

保育園勤務で得たものもたくさんありました。それは、人との信頼関係を大切にすることです。その時の経験が、個人事業主としてお客様やファンの方など自分を信頼して関係をもってください方への信頼に応えるような活動をするという形で活かされています。また、当時の教え子が個展に来てくれた時や、親御さんからお仕事を頂いたときは純粋にうれしいです。



### ◆個人事業主として独立してよかったこと、大変だったことなどあれば教えてください

大変なことしかなかったなあ。(笑)個人事業主は収入や仕事に波があります。今はそういうものだと思える程度自分で理解しているのですが、始めた当初はその不安定さや恐怖心を受け止めることが大変でした。

いいことは自由になる感覚があったことです。保育士時代は保育士という職業に没頭して、満足していました。でも、もう少し違う場面や場所で自分が大切にしている

ことを表現できないかと思い、保育士を退職しました。「信頼」というエネルギーをアーティスト活動を通して皆様にお返ししているイメージです。

### ◆パピコさんの絵について教えてください

最初はイラストを多く描いていました。そのうちアポリジニアート※というものに出会い、そこからヒントを得て自分なりに表現したものが、現在力を入れて描いているドットアートです。色使いは青を基調としています。自分が青や緑が好きなの一つですが、自分が住んでいる青森の海や森を意識するように描いています。鱒ヶ沢出身で幼いころ



から山と海に囲まれていたという経験も反映されていると思います。アートに関して、見た時に何を感じるかは見た人の自由だと思っているのですが、自分が創作しているときは“見た人の中にある光”をイメージして創作しています。また、ドットアートは手で触るとポコポコと点の感触があるので、目が見えない方にも楽しんでもらえるアートとして表現できないかと考えています。

私の絵のコンセプトは“人を笑顔にする”ということです。自分が元保育士、母親だという経験もあり、特に女性に寄り添えるような絵を描きたいと思っています。家事や育児、仕事と様々な場面で頑張っている女性を、絵を通して笑顔にしてあげられたらいいなと思っています。

※アポリジニアート＝多くの点とその集合により様々な世界を表現する技法が多く用いられるアート

### ◆最後に鶴田町への想いを教えてください

私は子供が3人いて、町には助けられていると感じていて感謝しています。小学校や中学校は地域密着な感じがしていて、3世代ふれあい祭りなど、子供が喜ぶ行事に力を注いでくれているのは親としてとてもありがたいです。実際子供たちは喜んでいました。そういった感謝の気持ちを絵画教室や展示会など活動を通して還元していきたいです。

### サイトウパピコさん直近スケジュール

- 個展 6/17(金)～22(水) 11:00～17:00  
場所: FOREST BLUE (五所川原市)
- 展示会 7/2～7/31  
場所: 歴史文化伝承館
- 絵画教室 7月～8月  
場所: 公民館 参加費(材料費)500円  
対象: 小学3年～中学3年生  
☎ 0173-22-2818(公民館)

## 編集後記

今回は鶴田町で活躍されるアーティストにお話を聞きに行ってきました！ある角度から見ると“自由でのびのび”なのですが、また別の角度から見ると“活動にとても真摯”という印象を受けました。アーティストでありお母さんでもあるパピコさんは、僕が思っている画家とは少しイメージが違って、親近感があり肩肘を張らずにお話しできる方でした。人との信頼をととても大切にしているものちゃんと感じる事ができました。

鶴田町でこういった様々な才能をもった方が活躍されていることは一町民としてとても誇らしく思います。皆さんもぜひパピコさんの絵をご覧になってみてはいかがでしょうか？